

発達障害に対する理解を呼び掛け

府内施設とともにヒラリオンをブルーライトアップ

国連が定めた世界自閉症啓発デーに合わせて、市では、4月2日(日)午後6時から8時に平和の鐘カリヨン(ヒラリオン)をブルーにライトアップする。

自閉症などの発達障害について、正しい理解と認識を深めることを目的に実施するもの。市担当者は「発達障害の人たちが社会の中で自立していくためには、私たち一人ひとりの理解が必要。この取り組みが理解への一歩になれば」と話す。

同様に、大阪府では府内の建造物を同日4月2日(日)にブルーにライトアップするほか、4月23日(日)午後2時からオンラインにて「世界自閉症啓発デー・発達障がい啓発週間 in OSAKA 2023」を開催する。(先着500名、要申込)

★ 平成19年12月18日の国連総会にて、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議され、この日は世界各地のランドマークが「癒し・希望」などを意味する青色でライトアップされるほか、国内では毎年4月2日から4月8日までを「発達障害啓発週間」と位置付け、各地で発達障害への理解を深める取り組みが行われる。

★ 市では、この取り組みに賛同し、昨年からまちのランドマークのひとつである平和の鐘カリヨン(ヒラリオン)のライトアップを実施している。

★ 平和の鐘カリヨン(ヒラリオン)ライトアップ
日時：令和5年4月2日(日)午後6時から8時
場所：ニッペパーク岡東中央(枚方市岡東町7番)



(昨年開催時の様子)

★ 府内施設での4月2日（日）のライトアップ時間及び建造物は以下のとおり。

午後6時30分から3日午前0時まで

・大阪城天守閣

午後6時30分から9時30分まで

・大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）

午後6時30分から営業終了時刻まで

・天保山大観覧車

午後6時30分から11時まで

・大阪府咲洲庁舎

・万博記念公園 太陽の塔

★「世界自閉症啓発デー・発達障がい啓発週間 in OSAKA 2023」

日時：令和5年4月23日（日）午後2時から4時

内容：「思春期の発達障害 ～その理解と支援～」

講師：宮本 信也（みやもと しんや）先生

筑波大学 名誉教授

府ホームページより「オンラインセミナー もっと知ろうよ、発達障がい」で検索の上申し込みフォームへアクセスし、申し込み。先着500名。申し込み締め切りは4月14日（金）。

<お問い合わせ>

・健康福祉部 福祉事務所 障害企画課 ☎：072-841-1152 FAX：072-841-5123